

(3) 気象

1) 降水量

久慈河流域の気候は、典型的な太平洋気候型に属し、降水量は梅雨期から台風期にかけて多く6～9月の4ヶ月で年降水量の50%に達する。

流域内に位置する大子観測所の年平均降水量は1,480mm程度で、わが国の平均1,718mm、関東地方の平均1,551mmに比べ降雨量は少ない。

地域別にみると上流域の八溝山地に多く、その他は大差ない。

2) 気温

久慈河流域内にある大子観測所の気温で見ると、年平均気温は12.3で、月別平均気温の最高は8月で24.6、最低は1月で0.3である。

内陸部(大子観測所)の気温は、太平洋側(日立・水戸観測所)の気温と比べ、冬期には3～4低い。

表 1-2 久慈河流域月別気温・降水量(平成2年～平成11年の平均)(単位 気温:℃、降水量:mm)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	通年
日立	気温	4.5	4.8	7.2	12.2	16.0	19.1	22.9	24.6	21.7	16.9	12.1	7.5	14.1
	降水量	47.0	61.2	114.4	132.1	166.6	161.4	148.0	127.8	221.3	152.9	97.0	30.7	1460.4
大子	気温	0.3	1.6	5.2	10.9	15.6	19.6	23.4	24.6	20.6	14.7	8.2	2.9	12.3
	降水量	34.8	53.5	90.3	98.0	158.6	163.8	204.0	192.4	230.6	126.7	90.3	35.6	1478.6
水戸	気温	3.1	3.9	7.0	12.3	16.5	19.9	23.6	25.1	21.8	16.4	10.8	5.7	13.8
	降水量	49.5	61.5	114.4	123.1	146.1	133.8	128.8	125.4	230.4	146.1	89.1	34.9	1382.8

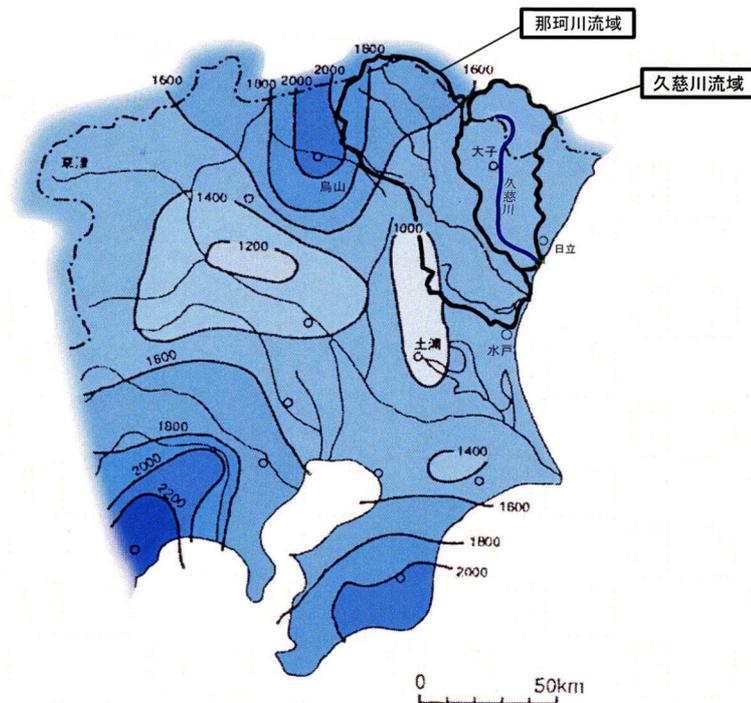


図 1-5 久慈河流域を含む関東地方の年間等雨量線図

(建設省河川局,「那珂川流域の概要 平成5年4月」をもとに作成)